

1. 住宅/住戸(タイプ)の設計一次エネルギー消費量等 設計内容説明書に記載する面積数値と整合してください。

(1) 住宅/住戸(タイプ)の名称	湯出 愛 様邸新築工事			
(2) 床面積	主たる居室	その他の居室	非居室	計
	29.81㎡	51.34㎡	38.93㎡	120.08㎡
(3) 省エネ地域区分/日射地域区分	6地域(IVb地域) / A3区分(年間の日射量が中程度の地域)			
(4) 住宅/住戸(タイプ)の一次エネルギー消費量(1戸当り)	基準一次エネルギー消費量		設計一次エネルギー消費量	
暖房設備一次エネルギー消費量	13859		16044	
冷房設備一次エネルギー消費量	3898		4674	
換気設備一次エネルギー消費量	4087		4583	
照明設備一次エネルギー消費量	9686		5739	
給湯設備一次エネルギー消費量	22582		25382	
その他の一次エネルギー消費量	21211		21211	
太陽光発電等による発電量 評価量			12156	
(参考値) 総発電量			23677	
合計	①	75323	②	65477 MJ/(戸・年)
(6) 判定				結果
基準一次エネルギー消費量	③	75.4 GJ/(戸・年)	①÷1000かつ小数点第2位を切り上げ	③ ≥ ④ 達成
設計一次エネルギー消費量	④	65.5 GJ/(戸・年)	②÷1000かつ小数点第2位を切り上げ	

本計算結果は、当該住宅が建設される地域区分及び設計内容に、一定の生活スケジュールに基づく設備機器の運転条件等を想定し計算されたもので、実際の運用に伴うエネルギー消費量とは異なります。

認定申請書第二面 [12.建築物全体のエネルギーの使用の効率性] 欄に転記します。

2. 当該特定住宅(住宅タイプ)の仕様

(1) 暖冷房仕様

外皮/設備項目	外皮/設備の仕様	
A. 外皮	単位温度差あたりの外皮熱損失量	279.8 W/K
	単位日射強度あたりの日射熱取得率量	冷房期: 6.49 暖房期: 12.37
	自然風の利用	主居室: 自然風を利用しない その他の居室: 自然風を利用しない
	蓄熱の利用	
B. 暖房設備	運転方式	「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはそれぞれに暖房設備機器または放熱器を設置する
	設備仕様	ルームエアコンディショナー ルームエアコンディショナー
C. 冷房設備	運転方式	「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはそれぞれに冷房設備機器を設置する
	設備仕様	ルームエアコンディショナー ルームエアコンディショナー

(2) 換気仕様

設備項目	設備仕様
D.換気	壁付け式第2種換気設備または壁付け式第3種換気設備 換気回数:0.5回/h
E.熱交換	熱交換型換気を採用しない

(3) 給湯仕様

設備項目	設備仕様	
F. 給湯設備	熱源機	ガス給湯機
	配管	ヘッダー方式
	水栓	台所: 2バルブ 浴室シャワー: 2バルブ 洗面: 2バルブ
	浴槽	高断熱浴槽を採用しない
G. 太陽給湯		

(4) 照明仕様

設備項目	設備仕様	
H. 照明設備	主たる居室	白熱灯の利用: 白熱電球は使用していない 多灯分散照明方式の採用: 採用する 調光: 採用する
	その他の居室	白熱灯の利用: 白熱電球は使用していない 調光: 採用する
	非居室	白熱灯の利用: 白熱電球は使用していない 人感センサ: 採用しない

(5) 発電仕様

設備項目	設備仕様	
I. 太陽光 発電設備	パネル面数	1面
	その1	システム容量: 2kW パネル傾斜: 傾斜0度 設置方式: 架台設置型 パネル方位: 真南から東および西へ15度未満
	その2	*****
	その3	*****
	その4	*****
J. コージェネレーションシステム	*****	